

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 美作大学 実施報告書



実施主体 美作大学・有岡研究室4年生

実施内容 平成25年10月14日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待問題についての勉強(児童虐待の実態・愛着障害等との関連について)
- ・オレンジリボン運動に関する勉強(オレンジリボン運動の歴史・活動内容)
- ・大学祭当日に配布するアンケート・資料の作成

②実施期間に取り組んだ具体的内容

大学祭来場者のうち100名に対してのオレンジリボン運動に関するアンケート調査を行った。当日は大学生などの学生の来場が多かったが、さまざまな年代の人に調査を行うことができた。アンケートに答えてもらった人にオレンジリボン・児童虐待防止推進月間のリーフレットの入った配布物を配った。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

「自分には関係ないことだ」とアンケートを断られることも多く、調査は時間を要した。

児童虐待について、マスメディア等で取り上げることもあり、虐待がどのようなものなのかを「知らない」と答えた人は1人もいなかった。しかし、オレンジリボン運動について、「聞いたこともあり、その内容もよく知っている」と答えた人は全体の2割も満たず、オレンジリボン運動が浸透しているとは言えない結果になった。

また、関心度も人それぞれで、年齢や性別に、児童虐待に関して関連性があるとは思えなかった。

